



雲青き

さいたま市立大成中学校 学校だより

令和6年1月9日



校長面接を終え、そして希望の春に

校長 浅野克裕

テレビや新聞で連日報道されていますが、さる、1月1日に発生した能登半島地震において、尊い命が失われ、大変な苦しみが続いている被災地の皆様に、深い哀悼の意を表しますとともに、心からお見舞いを申し上げます。また、被災地の1日も早い復興を願っております。

さて、2学期のことになりますが、10月末から始めた3年生との校長面接を12月中旬に終わりました。今回は、入試向けの面接練習ではなく、中学校卒業後に「どのような進路を考えているのか?」「将来、どうしたいのか? 何をやりたいのか?」「将来の夢や希望は?」など、3年生一人ひとりのことを少しでも知るための内容でした。3年生の生徒は、校長室という特別な空間に、皆緊張して入室してきます。緊張からか入口の扉を思いきり開けてドアノブが強く壁にあたったり開けっ放しだったり、間違えて照明を消してしまった生徒もいました。そのような3年生の一生懸命さを見て、これから頑張るって欲しいと思うと同時に、大変楽しく面接をすることができました。

毎年、名前の由来を聞くのですが、答えることができた生徒の言葉からは、保護者の方々の親としての「子を思う気持ちや幸せを願う気持ち」などを感じることができました。また、中学校卒業後の将来については、全員が高等学校や専門学校、大学等の上級学校への進路を考えており、就職については、明確な生徒もいましたが、男子も女子も多くはまだ漠然としていました。余談ですが、私自身、教員という職業に興味を持ち始めたのは、高校に入ってから(確か高校1年の終わり頃)でした。それ以前は、「教員になんか、なれてもなるもんか。絶対になりたくない。」と思っていましたが、あることがきっかけで、「教員にしかなりたくない」と180度大きく変わりました。

終業式でも話しましたが、3年生には、これからの受験(受検)本番に向け、「頭と心と身体」の調子を整え、目標達成のために、全力120%で臨んでもらいたいと思います。応援しています。



◎ 昨年、庭に植えたキンギョソウです↑

《生徒の皆さんへ》

3学期が始まりました。3学期は、1年のまとめの学期ではありますが、「来年度の準備の学期」でもあります。3年生はいよいよ受験(受検)本番、2年生は自然の教室、1年生は先輩になる準備の学期です。そして、3年生は、大成中学校での最後の授業である“卒業式”成功させましょう。感染症防止や交通ルールを守り、健康な生活を送ってください。

《保護者・地域の皆様へ》

皆様におかれましては、昨年も本校の教育活動に御理解、御協力いただき感謝申し上げます。今年も昨年以上に生徒と地域の方々との関わりを大切にしていきたいと考えております。これからも大成中学校の生徒たちをあたたく見守っていただきますようお願いいたします。